科目名	74.こころの回復過程支援演習				
履修年次	2年次	科目区分	専門分野	単位数 (時間)	1単位 （30時間）
ディプロマポリシー(DP)	□ 人を大切にするこころ ☑ 現象を適切に把握し地域で生活する人を支える看護実践力 □ チームの中で連携・協働するための力 □ 専門職業人として自己研鑽する力				
科目目標	精神的健康課題をもつ対象の回復過程を支える看護を理解することができる				
到達目標	精神的健康課題をもつ対象が、自分らしくいきるための意思決定を支える看護を自己理解・他者理解を深めながら表現することができる				
評価方法	学習到達度基準を用いたレポート評価（100点）				
使用 テキスト	系統看護学講座　専門分野Ⅱ　精神看護の基礎　精神看護学①　医学書院 系統看護学講座　専門分野Ⅱ　精神看護の展開　精神看護学②　医学書院				
参考文献					
教育方法と学生への期待 (求めること)	精神的健康課題ともつ対象が、自分らしさの再獲得に向けた回復過程を支えるための看護を考え実践していきます。その中で対象理解を深めながらも自己理解を深め、対象との相互作用を高める基本的姿勢を身につけていきます。そのために、ロールプレイを中心とした体験学習を通して対象の気持ちを考え、看護師としての在り方を考えていきます。プロセスレコードの展開では学生同士で、患者役・看護師役を交代しながら演じ、患者の感情の体験や自己の感情の変化にも目を向けて相互作用を振り返ります。看護実践の展開では、接触技法を活用して模擬患者とのかかわりの中から情報を収集し、必要な看護を考えていきます。いずれも自分がどう考えどう感じたかが学びの要素の主軸となります。多様な意見に触れながら自己の考えが深化できるよう努力してください。				

回	学習項目	学習内容	授業方法
1	関係成立・進展のための援助技術	看護の対象を理解する①【事例患者①】	講義 演習
2	関係成立・進展のための援助技術	看護の対象を理解する②【事例患者①】	講義 演習
3	関係成立・進展のための援助技術	看護の対象を理解する③【事例患者①】	講義 演習
4	関係成立・進展のための援助技術	看護の対象を理解する④【事例患者①】	講義 演習
5	関係成立・進展のための援助技術	患者－看護師関係における感情体験 ロールプレイを通した情報収集 プロセスレコードとは	講義 演習

6	関係成立・進展のための 援助技術	患者－看護師関係における感情体験 ロールプレイを通した情報収集 プロセスレコードの実践	演習
7	関係成立・進展のための 援助技術	多様なアプローチを理解する	講義 演習
8	看護過程 【情報収集からの展開】	看護の対象を理解する⑤【事例患者②】	講義 演習
9	看護過程【情報統合】	情報収集 全体像の把握	講義 演習
10	看護過程【情報分析】 【問題抽出】	情報収集 問題抽出	講義 演習
11	看護過程【看護計画】	看護計画立案	講義 演習
12	看護過程【看護実践】	看護計画に基づいた看護実践と自己の振り返り	演習
13	看護過程【看護実践】 【評価】	看護計画に基づいた看護実践と自己の振り返り	演習
14	回復過程を支援する 看護を考える	回復過程を支援する看護の発表準備	演習
15	回復過程を支援する 看護を考える まとめ	回復過程を支援する看護の発表	演習